

# 【小施策評価(令和元年度実績評価)】

## 小施策の総合計画における位置付け

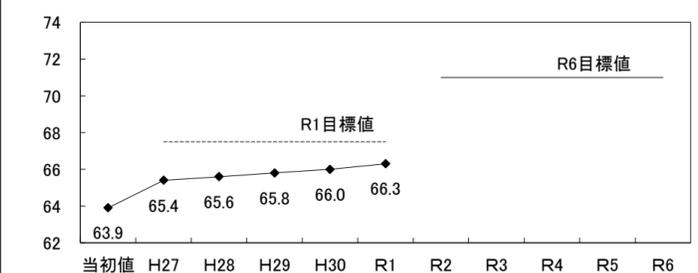
基本目標	4	人が集い活力を生むまちづくり	小施策 主管課等	道路建設課	
施策	27	交通環境の構築	評価 責任者	大坪 康宏	内線 2720
小施策	27-4	都市活動を支える幹線道路の整備	評価 シート 作成者	佐藤 茂士	内線 2721

## 小施策の概要

現状と課題(総合計画実施計画から転記)	取組の方向性(総合計画実施計画から転記)
都市部の主要な道路については、公共交通の利用促進や中心市街地の活性化などを目的として、幹線道路としてのネットワーク形成を図るため、より効率的で効果的に整備を行う必要がある。	バス・自動車・自転車などの車両の円滑な走行空間や、安全な歩行空間の確保など、交通環境の改善を図るための幹線道路の整備を進める。
対象(誰(何)を対象として行うのか)	意図(具体的に対象をどのような状態にしたいのか/対象+成功状態)
幹線道路利用者	円滑に移動できる。

## 小施策の成果指標の達成状況・評価(令和元年度実績)

実績値の推移				実績の評価	
指標① 幹線道路改良率		単 位	目指す方向	成 果 点	成 果 の 要 因 分 析
当初値 (H25)	63.9	%	↗	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幹線道路改良率が上がった。</li> <li>・着実に事業を実施しており、区間ごとに完成や供用をしている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・明治橋大沢川原線(大通工区)や盛岡駅南大通線(大沢川原工区)において、無電柱化工事が残っているが、車道及び歩道の舗装が完了した。</li> </ul>
R1目標値	67.5			問 題 点	問 題 の 要 因 分 析
当初値	63.9			<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業費の確保が難しい。</li> <li>・工事の完成スケジュールが遅れている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国費の内示率が低く、安定していないことによる。</li> <li>・関連する電線事業者等のスケジュールの遅れにより、事業全体が遅れるケースが多い。</li> </ul>
R6目標値	71.0				



## 今後の方向性(令和元年度以降)

評価を踏まえた取組の方向性	★…R1年度着手済または着手予定 ☆…R2年度以降の着手を検討
<ul style="list-style-type: none"> <li>★ 「道路橋梁整備促進同盟会等事務事業」「道路対策協議会事務事業」において、国への要望活動を行い、交付金の安定的な予算確保につなげる。</li> <li>★ 電線事業者との綿密な工程調整等により、スケジュールの遅れの回避に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☆1 引き続き、もりおか交通戦略計画に基づく歩いて楽しむ中心市街地形成戦略を支えるため、中心市街地を囲む都心環状道路(盛岡駅南大通線&lt;大沢川原II工区&gt;)の整備に着手する。</li> </ul>